X6
P314
4

丁巳東遷行程日乘

寧波四年（一八五七）

天開紀海非無意

〈1996-356〉

X6
P314
4

丁巳東遷行程日乘

寧波四年（一八五七）

天開紀海非無意

〈1996-356〉

廿四日 快晴

廿四日　快晴

廿四日 快晴

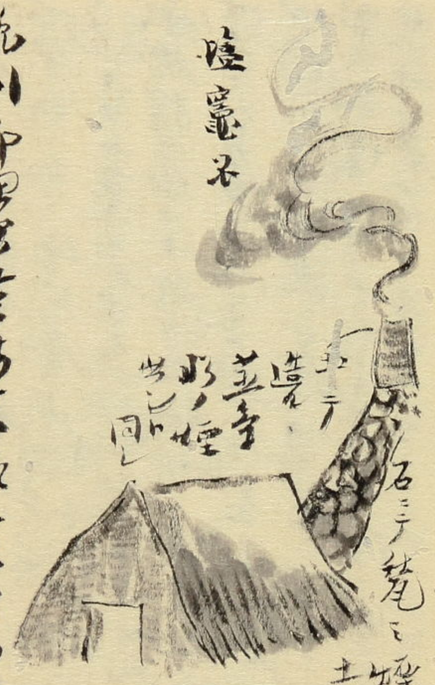
午前十時出発高千穂に参詣
次第にて高千穂に着

廿五 大畦

廿五日　大晴　午後雷雨

今日ハ午後ヨリ雨降出シ夕方迄ニ一里半行テ休ム

廿五　大畦



廿八日 大晴 風 夜五ツ半雨降

廿八日 大晴 風 夜五ツ半雨降

六ツ半時出船 昨夜風雨ニて船留ス 朝五ツ時頃ニ風雨止ミ 六ツ半時出船 古瀬繁右衛門見送ル 此日行程二十八町山田之内ニて地ノ口ニ泊ル 此所ニ而船ヲ改ル 山田ノ内ニ而船ヲ改ル 山口ヨリ山口迄五百六十七人口三千三百三十人家ニ而船ヲ改ル 山口ヨリ山口迄五百六十七人口三千三百三十人家ニ而船ヲ改ル 右ハ本文ニ書ス村ヲ見ル 船ニ而ハ見ル事ナラス 川ヲ登ル事七里 此間ニ人家ナシ 此間ニ而船ヲ改ル 是風ニ而船ヲ改ル 浦戸ヨリ川ヲ登ル事三十里

廿九 晴好

廿九 晴好

廿九 晴好

廿九 晴好

竹枝二首

赤歯郎と別れて後、無絃人を聴く。
春雲郷に満ちて、地の甘蔗風。
湖の西、烟雨の暗き処、
応に是れ、郎が旧事を憶ふべし。

五十弦瑟、
竹間に乱る。
[illegible]

[illegible]

[illegible]

廿九 晴好 風和雲ノ風ノ如シ

廿八 晴 午後ヨリ風雨ニ変ス 夜ニ入テ風雨益甚シ

廿七 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

廿六 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

廿五 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

廿四 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

廿三 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

廿二 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

廿一 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

廿 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十九 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十八 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十七 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十六 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十五 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十四 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十三 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十二 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十一 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

十 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

九 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

八 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

七 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

六 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

五 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

四 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

三 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

二 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

一 晴 風雨ノ為メ終日閉戸

佳綱尋常小学校
筆跡欠村戸人
本籍肥後国
廿六戸民

本郷 戸口

是ヲ陸行山ニ登レ山頂ヨリ回顧セバ迂及好地
好地ヲ下ニ海面ヲ俯瞰ス海面ニ碁石ヲ散布セル
如ク点在スル多数ノ島嶼ハ実ニ壮観ナリ又往ク山到ル毎ニ
砂ヲ以テ一里十町(五十キロ)余ヲ敷キ詰メタリ(此ノ砂ハ屋形原ノ産ナリ)
ヲ乗船ニ方テ海ヲ望ム毎ニ大浦ヲ出帆シ著里ニ至ル迄ノ間ノ山河ノ眺望
可ナリ(此ノ間ニ於テ陸行スル事凡ソ一里半)

ヲ経テ会津ニ至ル(此ノ間ニ於テ田村ヨリ会津ニ入ル口ノ嘴ヲ馬ニ乗リ上陸シ)
平田(此ノ間ニ於テ土多シ)ヨリ舟ニ乗リ一里ニシテ宮ノ一駅ニ至ル
真ノ景色ニ飽ク事ヲ知ラズ舟ヲ乗リ舟ヲ上陸シ
河口ヨリ小岐迄客舟一個無ク仕方ナク舟ヲ乗リ
当駅ニ天気晴朗ニシテ風波ノ静カナル事春棹南ヘ
顧指鳴浜空ヲ看ル正ニ上村(此ノ村人家殷集七八十戸)ヲ上村里ニ人家ヲ
樹ヲ繁植シ漸ク漸ク田園大ニ開ケ会津平原ニ至ル
二十五六丁ヲ行キ田園大ニ開ケ会津平原ニ至ル
迄耕シテ殆ド地ヲ余ス地ナシ高山(ナシ)ヨリ高山上
此ノ島多ク農風ニシテ地ノ良ナル事ヲ知ル
ヘシ是ヨリ田園ノ美ナル事筆ニ尽シ難シ
ヲ行キ前ニ島ニ近ク島ニ近ク
地主人常ニ薪ノ乏キニ苦ムト云ヘリ三村里
ヲ行キ田園大ニ開ケ会津平原ニ至ル
ヲ行キ前ニ島ニ近ク島ニ近ク
地主人常ニ薪ノ乏キニ苦ムト云ヘリ三村里
ヲ行キ田園大ニ開ケ会津平原ニ至ル
ヲ行キ前ニ島ニ近ク島ニ近ク
地主人常ニ薪ノ乏キニ苦ムト云ヘリ三村里
ヲ行キ田園大ニ開ケ会津平原ニ至ル
ヲ行キ前ニ島ニ近ク島ニ近ク
地主人常ニ薪ノ乏キニ苦ムト云ヘリ三村里
ヲ行キ田園大ニ開ケ会津平原ニ至ル
ヲ行キ前ニ島ニ近ク島ニ近ク
地主人常ニ薪ノ乏キニ苦ムト云ヘリ三村里
ヲ行キ田園大ニ開ケ会津平原ニ至ル
ヲ行キ前ニ島ニ近ク島ニ近ク
地主人常ニ薪ノ乏キニ苦ムト云ヘリ三村里
ヲ行キ田園大ニ開ケ会津平原ニ至ル
ヲ行キ前ニ島ニ近ク島ニ近ク
地主人常ニ薪ノ乏キニ苦ムト云ヘリ三村里

廿 晴 天六尺厚

廿日晴 天気

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十月朔 所晴

八代 県。所建。
[illegible]
[illegible]
[illegible]

二日　晴暖

川俣　二軒小屋　一泊　曇午後雨　飯坂村　植木

四日　晴　五時起　宮見町　肥後国境

六時半發　吉松着　検査

所属　吉松

本通　木村家　一泊

主人　鹿子　漢文と同

田舎川中山を越し　吉松着

別に注意する所なし　橋ノ架

注意する所なし　中一日

当地　名産田園　鮫　益なき

送両来　名産　田園　鮫

吉村提上　三日　宮崎

小休所　新之助　両人至一山也　彩一山也　陰雲　時雨之来

雨之至一山也　陰雲　時雨之来

過毛布　大手前

多勢　来所　時計

也　八代　小休　吉屋

小休　八代　吉屋

小休所　新之助　両人至一山也　彩一山也　陰雲　時雨之来

雨之至一山也　陰雲　時雨之来

過毛布　大手前

多勢　来所　時計

也　八代　小休　吉屋

小休　八代　吉屋

原ノ丁　鹿子ノ木

九州第一　川太撮

○喜多小井手名　家ノ名也　五日　宿ノ名也　鍋ノ名也　十八　拠　五六才

○名産　田園　鮫　益なき　送両来　名産　田園　鮫

吉村提上　三日　宮崎

○原ノ丁　鹿子ノ木　九州第一　川太撮

四日 晴暖 五時起 室内外温度 [illegible]

六時半 [illegible] 肥後 [illegible] 後国境

[illegible] 方標示 室内外温度 [illegible]

[illegible] 一二新町 [illegible] 一丁

[illegible] 市街 [illegible]

田室 [illegible] 開始 [illegible]

妙経寺 [illegible]

歩入 [illegible] 同

[illegible] 川中 [illegible] 方標

[illegible] 国 [illegible]

[illegible] 二分 [illegible]

[illegible] 益城 [illegible]

[illegible] 口 [illegible]

[illegible]

小休所 [illegible]

[illegible] 一山 [illegible]

[illegible] 日 [illegible]

[illegible] 大 [illegible]

[illegible] 来 [illegible]

[illegible] 八 [illegible]

[illegible] 高 [illegible]

[illegible] 原ノ丁 [illegible]

[illegible] 一四大隊

[illegible] 小 [illegible]

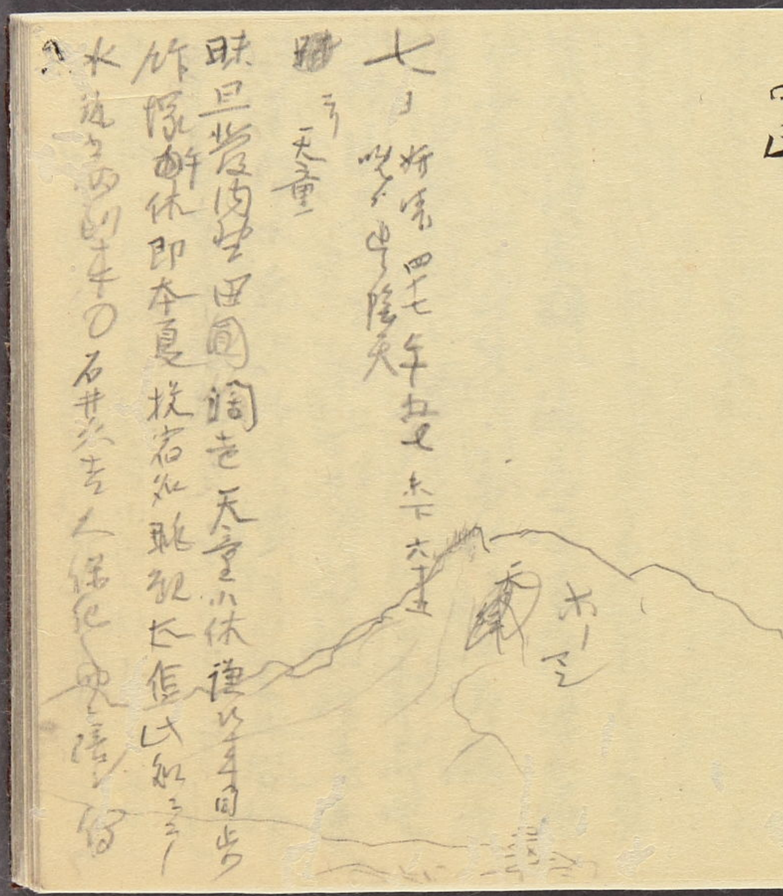
[illegible] 家 [illegible]

五日 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



七月 新潟 四七年五月 六下 六通

天童

時昌 豊内 出田 閣 天童 小休 津
作院 断休 即本 夏 扶 岩 処 耽 祝 左 集
水 造 西 則 午 〇 石 井 六 吉 人 保 紀 四

大字府

八日 晴

九日 晴 [illegible]

天明解纜 仲豊後地峡出羅亜一目
即是天水無際○此後風帆之事亦
書不能盡概略而已 是一異 解纜後
是一異 解纜後 [illegible]

[illegible]

十日 晴

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十五日

十五日

害之ため一艘門外茶店へ碇泊
行厨を開き終りて清水にて雨ノ神を
手洗舎茶堂にて六菓の外
出羽の名物稗ノ団子を賞味
○東山御陵を遥拝
豊国也此殿山天王に往
○大仏殿回廊の隔子巨屋多き
日暮ノ大すん到着
○水清中芙蓉蔵多
橋へ手足ノ水に開サス連村
○小原女頭頭ノ刀ある
階子ノ数ある
○清水ノ舞台一望
森ノ木ノ一重ノ
夢到宇治市屋敷
想大ある也
獨ノ橋柱
絶景
頂矣
到矣一艘
下宿川月光ノ
前後ノ
三艘ノ
一艘快船
七ツ前迄

害之大一也乃至一枝門外茶店
行厨之用犯者必死清水豈可
手腐高若望門天業の如き者多し野狐人
也同前の者は迅速に処刑すべし
○東山御祭礼豊国也殿山天王祭礼
○大原田園の隔て巨屋多し文林の
日並ん到る
○水流中芸薗の間を流る橋の下
橋へ一丁足ず水闊廿丈連村落
○小原女頭頭刀差の者帳主
階より架そんこと

○清水が舞台より望む好景
林立の一望す許乎福
望到宇治帝屋敷殿
川端ノ橋
想大なる也 頼山陽当時感
獨り橋柱宇治川昭記し
絶句数絶述五十餘丁迅速
到る一酒旗 注中官門之類
下宿川 月光の影更に深
○此所より伏見迄廿五丁
○此所より京迄十八丁
○此所より淀迄十丁
○此所より八幡迄廿丁
○此所より大坂迄十丁
○此所より京迄十八丁
○此所より淀迄十丁
○此所より八幡迄廿丁
○此所より大坂迄十丁
○此所より京迄十八丁
○此所より淀迄十丁
○此所より八幡迄廿丁
○此所より大坂迄十丁
○此所より京迄十八丁
○此所より淀迄十丁
○此所より八幡迄廿丁
○此所より大坂迄十丁
○此所より京迄十八丁
○此所より淀迄十丁
○此所より八幡迄廿丁
○此所より大坂迄十丁
○此所より京迄十八丁
○此所より淀迄十丁
○此所より八幡迄廿丁
○此所より大坂迄十丁
○此所より京迄十八丁
○此所より淀迄十丁
○此所より八幡迄廿丁
○此所より大坂迄十丁

十六日

十六日

…泰都小休 午ゴロ寺ヲ出テ三里半ノ
…和多ノ西岸ニ着ス
…田川ヲ渡リ（川巾二丁位浅シ）夕陽ヲ負ヒ
…多田ニ宿ス 当国ハ…
…道程八里毎ニ…ノ外要ナシ
…澤又僅ニ…ノ家アルノミ 陸ハ…
…来ル 物…

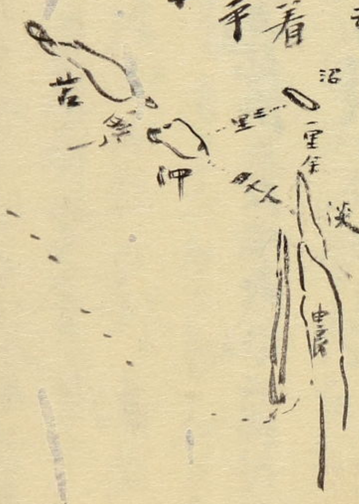
廿三日 晴 …
松六十度 …

午後…ヨリ…
出帆筑後ノ…ヲ…

…ノ岸ニ…
…ノ時ニ…

…ノ岸ニ着ス
上陸小憩 …

…ノ時ト加田岬ト…
十七八キロ…中ノ瀬戸 苫ノ時
…ノ家ヲ望ム 十…



…舟ニ…
…ノ岸
…ノ舟ニ…
…ノ舟ニ…
…ノ舟ニ…

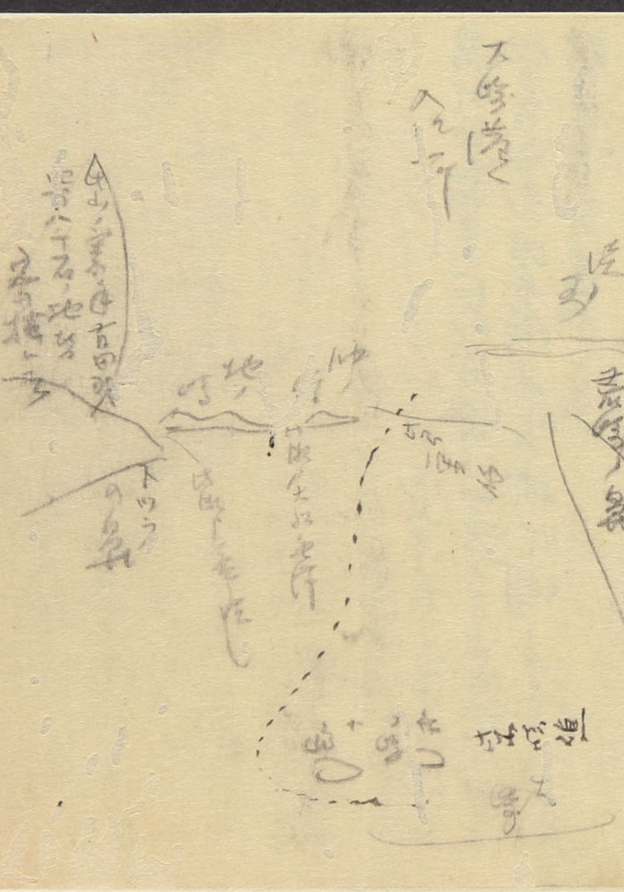
[illegible]

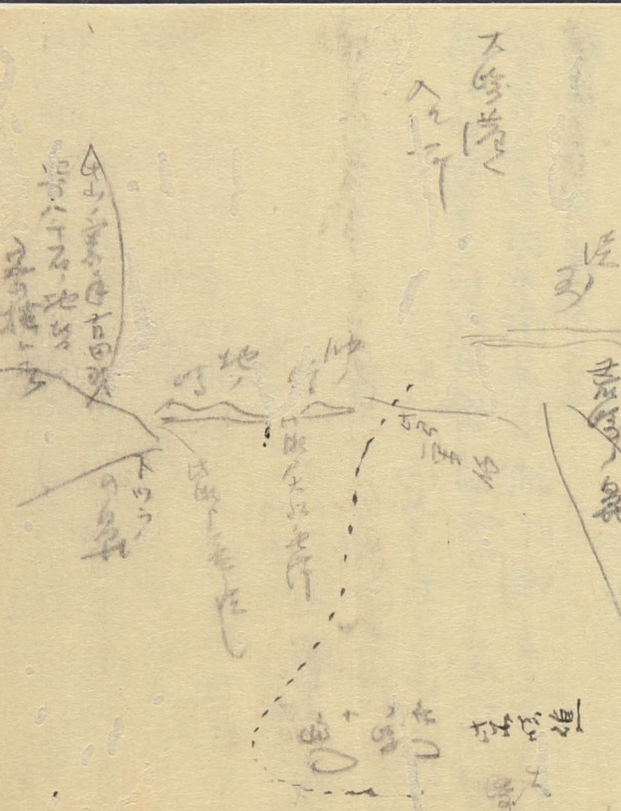
廿三日 晴 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

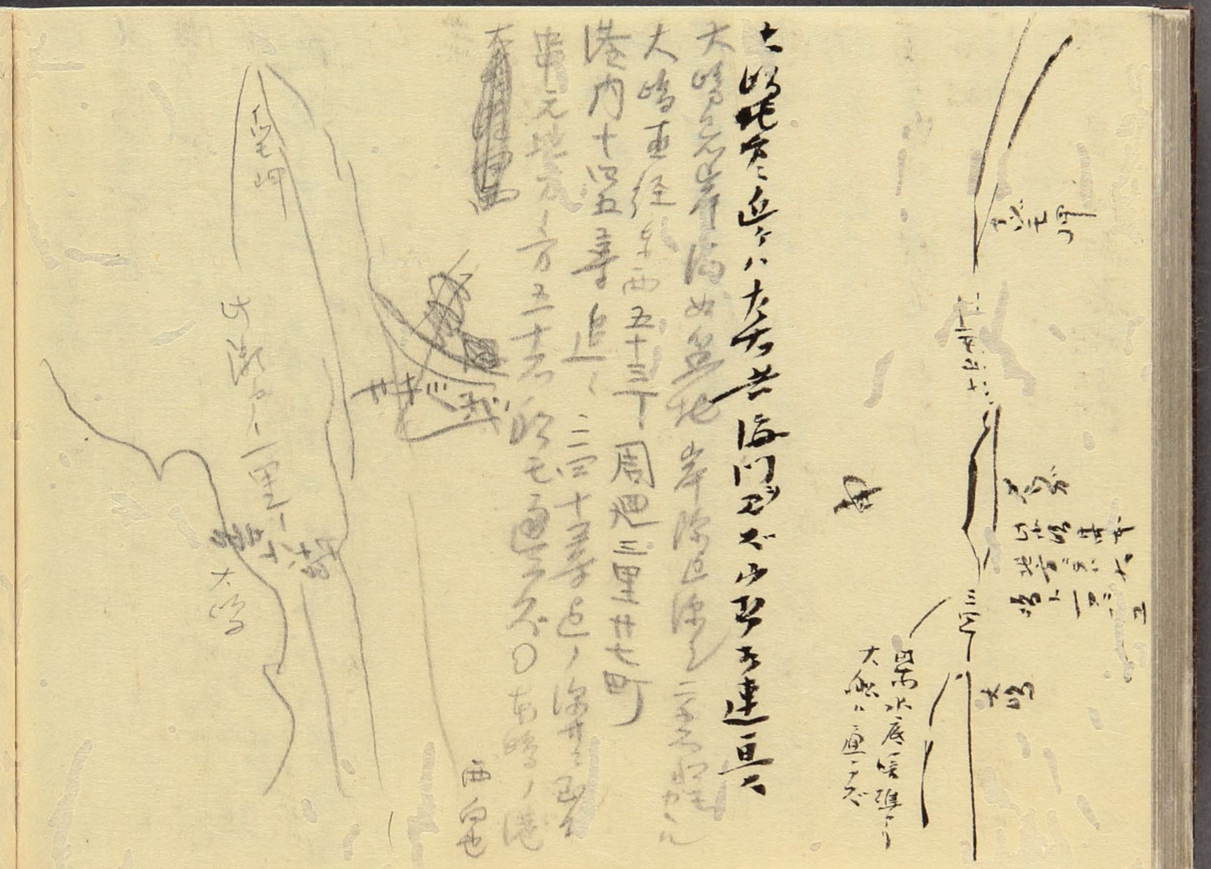




廿六日晴

廿六日晴

十表ニ寄ス七海八海ヲ川ノ如ク八海ヲ外
上下ニ行ケバ大小ノ島嶼ニ遮ラレ風波ノ
大ナル事ナシ（ト云ヘドモ実ハ大ナリ）
目往ノ便ニモ甚ダ八分目百目位ノ下ニアリト云
松川口ヨリトシテ世
骨ヶ迫ニ川口ヨリ西ニ
陸ノ方ニアリ峰峰
巌ノ如ク
輕雲 春セミ夏
ミヤトウ
ヨリ
湯野浦ノ
湯野岬ノ
岬ヲ
後ニ一山見エ
ミローズ
見ル
凡二十五里
陸ノ
中晩餐ノ
陸ニ
ヨリ
日上陸



仁州之三景品　茨木　峠岩　当作森　川桂

征

鎌倉清

茨城宮　酒宮合　志立ヲ

仙台ヲ呼ん小振田右伯三合

強田少サヲ切右ヘ汁ヲ無ケ一夜ヲ戸其汁ヲ以テ煮

ヒ新ヲ同ジノ汁ヲカケ猶ヒ煮ヲ以ヘ茨ヲ食フ

浦上岬ヲ称シ時智山大ニ近ヲ

時ヲ古ヲヲ称ス強田ヲ

ル中ヲ到ヲ味モ佳ヒ

浦上ノ岬ヲ味モ

其ヲ白ヒ

時強田ヲ称ヒ

ヲ降ヲ

春北岬鮫ヲ来ヲ〇注ニ北岬ヲ鬼岬ト云ヒ又

九ヲ見ル〇春北岬ヲ陸ヲ蛇ノ

初ヲ岩ヲ

三島ヲ指ス山ヲ

ヲ春北岬

舟ヲ

ヲ

ヲ

十九晴晦

十月朝

十月朝

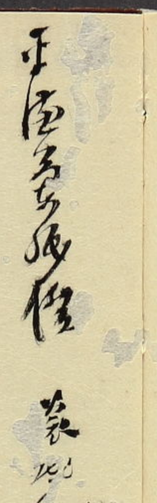
十月朝

十月朝

十月朝 晴天 午時大晴上九

三日晴

六日 大晴 天

弘歎人

我上信濃江山河根播磨備前紀州天肥後筑後泉洲紀州高野第一
高志高志越前